



帰っておいでよ 倉吉に

進学や就職を機に市外に移り住む人がいる一方で、自分らしい暮らしを実現するために倉吉に引っ越してくる人、帰ってくる人が増えています。倉吉で暮らすことを選んだ人にとって、倉吉の魅力とは何だったのでしょうか。各種統計データとインタビューから倉吉の魅力を探ります。

問 地域づくり支援課 ☎22-8159 / FAX 22-8130





住みよさランキング

2019

総合

5位

東洋経済新報社

「都市データバック2019年版」

安心度 5位
利便度 60位
快適度 276位
富裕度 654位

全国815市・特別区中、総合5位になりました。安心度(医療・福祉・子育て・安全)と利便度(小売店・飲食店数など)が評価されました。

データで見る 倉吉の魅力

さまざまな統計から見える倉吉の魅力とは？

子ども医療費助成

(18歳到達年度末まで)

通院 入院

上限 530円 上限 1,200円

(所得制限なし)



1万人あたり
病床数



倉吉市

東京都

289.2床 97.6床

厚生労働省「医療施設調査」



通勤時間
(持ち家)



倉吉市

東京都

17.5分 47.5分

総務省「住宅・土地統計調査」

待機児童数 0!

子育ても安心

このほかにも、子育て世代の家計や健康などを支援するサポートが充実しています。

老後も安心

病院のベッド数に加え老年人口当たりの老人ホームの定員も多く、老後の心配が少ないといえます。

自分の時間が多い

通勤時間が短い分、プライベートが充実できます。満員電車で詰り込まれるストレスもありません。



1住宅あたり
延べ床面積

倉吉市

東京都

127.4㎡ 64.5㎡

総務省「住宅・土地統計調査」



1か月あたり
家賃・間代

倉吉市

東京都

41,056円 78,552円

総務省「住宅・土地統計調査」



一生涯の
平均貯蓄額



鳥取県

東京都

1,434万円 1,329万円

鳥取県「鳥取県で暮らしたら？」パンフレットより抜粋

住宅も心もゆとりあり

127.4㎡は約38.5坪です。家が広いとストレスも少なく、心に余裕ができるかもしれません。

貯蓄額はほぼ一緒

倉吉市(鳥取県)は東京都に比べて所得は低いですが、家賃や生活費などの支出も少ないため、貯蓄額はほとんど変わらないようです。

住みよさランキング2019は「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」の4つの視点から22の指標を用いて算出されています。倉吉市が高評価を得た「安心度」「利便度」の指標には子ども医療費助成、病院・一般診療所病床数のほかに、老年人口当たりの介護老人福祉・保健施設定員数や人口あたりの刑法犯罪認知件数、交通事故件数、大規模小売店舗舗面積、飲食店数などが含まれます。倉吉市は病気や事故の心配が少なく、狭い範囲で衣食住に必要なものがそろった便利な地域といえます。倉吉に住んでいるとあまり実感が湧かないかもしれませんが、全国的にみると住みやすい市であるようです。

年間移住者数(転勤・学生は除く)

140組(203人)

倉吉市調べ(2018年)

有効求人倍率

2.04倍

ハローワーク倉吉(2019年1月)

村の暮らしもなかなか刺激的



田村大輔さん

横浜市出身。5年間の銀行員生活を経て倉吉へ孫ターン。現在農家生活5年目。

Q 倉吉に移住したきっかけは？

いくつかありますが、横浜で銀行員として働いていて、定年まで会社で働くイメージが湧かなかつたのがひとつ。また、小さい頃に遊びに来ていた倉吉の祖父の家で、自然の中で暮らす祖父に憧れを抱いていたのもひとつです。社会人5年目のときに、思い切って会社を辞め、祖父の家に住もうと思いついて移住しました。

都会に暮らしていると、家賃が高かったり、何をやるにしてもお金がかかったりします。その大きな金額を賄うためには、安定した職に就かないといけないという、縛られるような感覚がありました。夏休みに見た祖父の暮らしは、自分のタイミングで農業や林業に

出て、自分が納得いくまで働いて帰ってくるというもので、自由度の高さを感じていました。

Q 実際に暮らしてみた倉吉は？

最初の1年はほとんど稼げませんでした。今年でスイカ栽培を始めて4年目になり、生活に困らないうぐらいになったかなと思います。

都会から倉吉に移住すると収入が減る人が多いかもしれませんが、それ以上に生活コストが下がるので、生活が厳しくなったと感じている移住者は少ないんじゃないかと思います。

あと一番に思うのはストレスが減ったことです。僕の場合、満員電車に乗らなくなっただけで、気持ちよく一日が始まります。

ご飯を食べるのも楽しみのひとつです。地元の海や山の幸を食べる季節を感じたり、酒蔵や杜氏さんを思いながら地酒を飲んだりするのも楽しいですね。

▼市外にいる若者にメッセージ

自分が育った場のイメージが悪いと帰りたくなくなる人もいますかと思いますが、地域は変化し続けています。例えば、僕みたいな移住者がいたり、何か新しいことをやっている人がいたり。また、市外に出た人もいろいろな経験をして帰ってくるので、地域の見え方も変わると思います。

僕が今感じているのは、集落に一人でも移住者が来ると、集落の雰囲気が変わるんじゃないかというところ。集落の高齢化や人の減少が進む中で、人が集まったり、集落をどう盛り上げていくか話すきっかけになるのではないかと思います。

そのときに、集落にずっといる人、U・Iターンした人、お年寄り、若い人などいろいろな経験を持つ人が集まると、関わりの中で面白いアイデアが出てきます。結構刺激的だったり面白い話があつたりするので、若い人にも帰ってきてほしいですね。



前田夏子さん

倉吉市出身。服飾リフォーム会社に就職し大阪などに勤務。4年前、倉吉に自分のお店[atelier 78]を開店。

お金にかえられない魅力

妻が第2子を妊娠したことをきっかけに、子どもを安心して育てられる倉吉に帰ってきました。子どもたちには、豊かな野山の中で秘密基地をつくらせたり、魚とりをしたり、お金にかえられない体験をしてもらいたいです。

ストレスフリーな暮らし

大阪でのあわただしい生活で体調を崩し、いつか帰りたい倉吉にUターン。倉吉は食べ物がおいしく、人や時間にゆとりがあり、ストレスがありません。今はお客さんの喜んでくれる声にやりがいを感じながら働いています。



藤井勇輔さん

倉吉市出身。大阪などの民間企業に4年間勤務。現在、市役所勤務1年目。

鳥取(倉吉)にも面白い企業がたくさんあります



松田夏希さん

倉吉市出身。県内の大学を卒業後、流通株式会社に就職。現在入社4年目。

Q 松田さんのお仕事は？

私は、主に大学生や高校生の新卒採用と、昨年から始めた人材サービス事業を担当しています。人材サービス事業では、求人広告「じよぶる鳥取」に山陰エリアの企業の仕事内容や魅力を取材・掲載し、求人のお手伝いをさせていただいています。

Q 山陰の企業の魅力とは？

中小企業が多く大手と比べ従業員数が限られる分、一人に割り当てられる仕事や担当がしっかりと内容のものになります。その分、若いときから担当の仕事をきっちり任せてもらえるので、やりがい大きいと思います。あとは、働いている人たちの顔

がみんな分かり、交流もあるので、すごく働きやすい環境であるところが魅力かなと思います。山陰には雰囲気の良い会社がたくさんあります。

私の入社の決め手になったのも、見学会で感じた「雰囲気良さ」でした。入社してからも困ったときや体調が悪いときは先輩や上司がすぐに声をかけてくださり、手伝ってくださったり、「無理せず休みなさいよ」と言ってくれたりします。私も後輩たちに、そうしてあげたいと思います。

Q 地元出身者の強みは

当社はここ山陰で地域密着型サービスを展開していますので、まずは鳥取で住みながら仕事をする

ことに抵抗がないというか、好きな人だと、生活や仕事とのミスマッチがすごく少ないかと思っています。Uターンの人に関しても、県外の色々な良さを知った上でそれでも鳥取を選んだ人は、それだけの意志の強さを感じます。

そういうところが強みかなと思います。

▼採用担当者として学生さんへメッセージ

私もそうでしたが、学生の方に知っている企業はどうしても限られてしまうので、選択肢を広げることが大事だと思うんです。インターシップなどを活用して、会社の雰囲気を感じながらその仕事を体験することで選択肢もぐっと広がると思っています。採用担当になり、就職フェアなどで色々な企業と出会う機会が多くなった今は、鳥取にもこんなに面白い企業がたくさんあったんだと感じています。鳥取も都会に負けてないですよ。

元気の良さだったり、面白い企業や魅力のある企業が本当にたくさんあるので、そこをまず知ってもらい、鳥取に戻ってきて活躍してほしいと思います。

倉吉の魅力を伝えましょう

地元の方は謙遜して「なにもない」と言いますが、倉吉には暮らしに必要なものがそろい、お金にはかえられない豊かな自然や子育てしやすい環境などがあります。そんな倉吉の魅力を子どもや孫、市外の友人に伝え続ければ、倉吉が好きで、倉吉に帰ってくる若者が増えるのではないのでしょうか。

帰省した学生や、倉吉に帰ってこようか迷っている人が身近にいたら、この市報を手渡して背中を押してあげてください。

倉吉に帰りたい人を応援します

倉吉市 無料職業紹介所



ハローワークなどと連携して、市内事業所への就職をあっせんします。

商工観光課 雇用推進コーディネーター 河本
☎ 22-8129

若者移住定住 促進交通費助成



県外の学生に対し、倉吉市内で就職活動にかかる交通費を助成します。

地域づくり支援課
☎ 22-8159 /
✉ iju@city.kurayoshi.lg.jp

